

製品名: IL-1RI ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12526**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	75kDa

抗原情報

遺伝子名	IL1R1 IL1R1; IL1R; IL1RA; IL1RT1; Interleukin-1 receptor type 1; IL-1R-1; IL-1RT-1; IL-1RT1; CD121
別名	antigen-like family member A; Interleukin-1 receptor alpha; IL-1R-alpha; Interleukin-1 receptor type I; p80; CD121a
遺伝子 ID	3554.0
SwissProt ID	P14778
免疫原	抗血清はヒト IL1R1 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

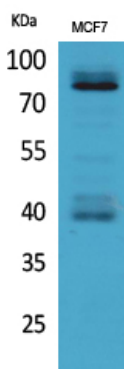
背景

この遺伝子は、インターロイキン-1受容体ファミリーに属するサイトカイン受容体をコードします。コードされるタンパク質は、インターロイキン-1 α 、インターロイキン-1 β 、およびインターロイキン-1受容体アンタゴニストの受容体です。これは、多くのサイトカイン誘導性免疫応答および炎症応答に関与する重要なメディエーターです。この遺伝子は、染色体2q12上の関連するサイトカイン受容体遺伝子のクラスターに位置しています。[RefSeq提供、2013年12月]、機能: インターロイキン-1 α (IL-1A)、 β (IL-1B)、およびインターロイキン-1受容体アンタゴニストタンパク質 (IL-1RA) の受容体。アゴニストとの結合はNF- κ Bの活性化につながります。シグナル伝達には、IL1RAP、TOLLIP、MYD88、IRAK1またはIRAK2を含む三元複合体の形成が関与しています。類似性: インターロイキン-1受容体ファミリーに属します。類似性: 1つのTIRドメインを含みます。類似性: 3つのIg様C2型(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。サブユニット: IL1RAPに結合します。

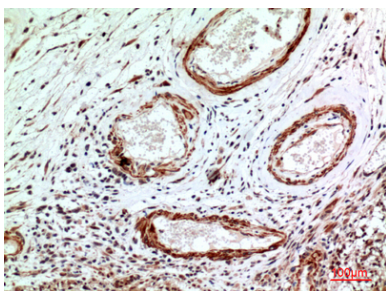
研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;アポトーシス抑制;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;造血細胞系統;

画像データ



IL-1RI ポリクローナル抗体を用いた MCF7 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された